

定住してもらうための住宅は?

町長

空き家バンクの家を



竹口大紀 議員

[竹口] 空き家の登録がスムーズに進む。希望が多い。そのような需要が多いと考えるか。

[町長] 空き家の登録がスムーズに進んでいない。

[竹口] 過去2年間、町営の賃貸住宅は満室の状態が続いている。この状態が続くのが最も適か。

[町長] 町営住宅や空き家バンクの家の利用を考えている。

[町長] 町営住宅は不足しているが、早期の建設計画はない。

[竹口] 若者向け住宅の追加建設は行うのか。

[町長] 敷地は2棟分確保しているが、今後の需要を見極め判断していく。

[竹口] どのような



↑若者が定住しやすい環境を

世帯数を増やすためには?

町長

他市町村と一味違う施策が大切

[竹口] 「大山町ま

時、若者定住促進のために出産祝金の新設を提案していたが、方向転換か。

[竹口] 町の年間出生数は100人を切った。出産祝い金の制度を新設しないのか。

[町長] 出産祝い金制度は設けない。

[竹口] 11月と2月に花嫁ツアーレポート」の現状は。

[町長] 大阪から花嫁希望者に来てもらい、町内の独身男性とさまざまな作業をしてもらう。

[竹口] どのような環境であれば、人口流出防止と人口流入増大につながると考えるのか。

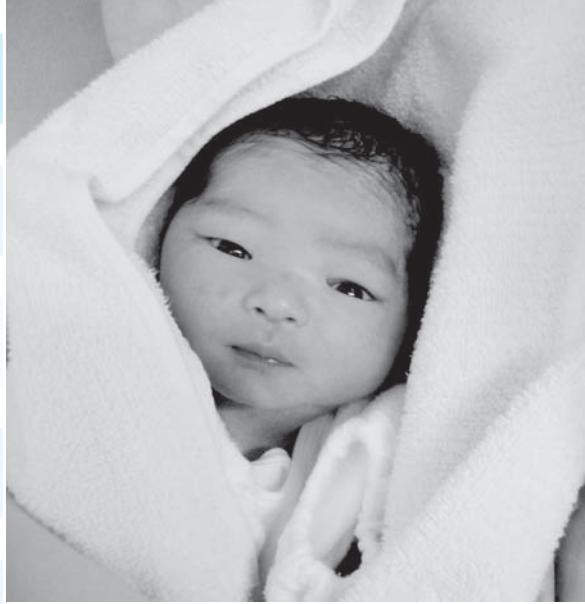
[町長] そのように考

[竹口] 就用や住宅、

[竹口] 町の課題は、

「世帯数を増やすこと。

[竹口] 住みたいと思っても



↑産み育てやすい施策で人口増を